

※一部非公開

令和3年度入学試験問題（後期日程）

小論文

理学部 物質地球科学科 地学系

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙1枚、下書き用紙2枚を配付するので、取り間違えないように注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問題

次の問題 および に答えなさい。

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) とは, 2015 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」にて記載された 2016 年から 2030 年までの国際目標である。持続可能な世界を実現するための図 I のような 17 のゴールが設定されている。この目標達成に向けて地球科学分野ではどのような取り組みや貢献が可能であるか, あなたの考えを 600 字程度で述べなさい。



図 I . SDGs の 17 のゴール。

地球深部探査船「ちきゅう」(図Ⅱ)は、海底下をより深く掘削するための科学掘削船である。その船体には、深い水深の海底下を地球の深部まで掘り進むことができる大水深・大深度掘削のための設備を備えている。2018年12月和歌山県紀伊半島沖において、水深1939mの海底下から3262.5mを掘削し、科学掘削における海底下からの掘削深度の世界記録を更新した。現在、陸上掘削を含めても、マンツルの直接掘削と試料採取を実現する可能性がもっとも高い研究設備とも言える。あなたがこの探査船を用いて研究をする機会を与えられた場合、どのような研究を進めていきたいかについて600字程度で述べなさい。

非公開

図Ⅱ 地球深部探査船「ちきゅう」。A, 船体写真。B, 仕様概要。

(<https://www.jamstec.go.jp/chikyu/j/about/spec.html>, 2020/10/07 一部改編)

令和3年度入学試験問題（後期日程）

小論文

理学部 物質地球科学科 地学系

出題の意図

地学系のアドミッションポリシーは、「地学系では、地球と海洋に関する自然現象に興味を持ち、意欲的に地球科学の知識を身につけ、探究心に富む人を求めています。特に熱帯・亜熱帯域の島弧や海洋で起きている自然現象に興味のある人を求めます。」である。このようなアドミッションポリシーの観点から、地球科学分野（宇宙も含む）に対する興味・関心度、探求心、データから特徴を読み取る能力、仮説と検証の思考プロセスを通じた問題解決能力をみる。文章を通しての論理性や表現力も評価の対象とする。